

各 位

平成24年1月18日
会社名 株式会社ピーエスシー
代表者名 代表取締役社長 相原 輝夫
(コード番号: 3649)
問合せ先 取締役管理部長 藤田 篤
(TEL. 089-947-3388)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成23年3月23日に「大阪証券取引所JASDAQ市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」において発表いたしました平成23年12月期通期の業績予想について、下記のとおり修正いたします。

1. 平成23年12月期通期業績予想数値の修正（平成23年1月1日～平成23年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	1,383	357	354	205	103.85
今回発表値 (B)	1,543	400	393	218	109.98
増減額 (B-A)	159	42	38	12	—
増減率 (%)	11.6	11.9	10.7	5.9	—
(ご参考) 前期実績	1,144	336	330	193	97.41

(注) 1株当たり当期純利益につきましては、当社は平成23年12月期中に新株発行を行っているため、前回予想及び前期実績ともに、平成23年12月末現在の期中平均株式数に基づき算出しております。

2. 通期業績予想数値の修正の理由

(1) 売上高について

平成23年12月期の通期売上高は、業績予想1,383百万円に対し、1,543百万円の着地を見込み、業績予想を11.6%上回る見込みとなりました。

大規模病院のシステム稼働開始が年始めに集中するため、当社の売上高は12月末に集中する傾向にあります。この傾向については十分勘案した上で業績予想を行っておりましたが、新規・追加導入の案件数の増加及び新製品の開発等による一案件当たりの導入規模の拡大などを要因とし、売上高が増加いたしました。

(2) 利益について

平成23年12月期の通期の利益につきましては、医療用データインポートシステムPower PDI+の高機能

版「MoveBy」、医療用データマネジメントシステムClaio Tablet Android及び電子カルテREMORAの入院版などの製品開発及び機能拡張、平成23年6月17日付締結のOrion Health社との業務提携、人員の確保などにより、主に研究開発費や人件費などの費用が予想を上回りましたが、好調な売上によりこれを吸収し、利益についても業績予想を上回る見込みとなりました。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

平成23年12月期の業績、平成24年12月期の業績予想及び事業の展望につきましては、平成24年2月14日発表予定の「平成23年12月期 決算短信」により開示予定であります。

以 上